

春の小川 旧

本調子

老
上
中
上
老
上
工
工
中
中
上
老
乙
老
合

老	は
上	る
中	の
上	お
老	が
上	わ
工	は
工	さ
中	ら
中	さ
上	ら
老	な
合	が
乙	る
老	

老	き
上	し
中	の
上	す
老	み
上	れ
工	や
工	れ
中	ん
中	げ
上	の
老	は
乙	な
老	に
合	

乙	に
老	お
乙	い
上	め
中	で
中	た
上	く
中	い
工	る
工	う
尺	つ
中	く
上	し
上	く
老	く

老	さ
上	け
中	よ
上	さ
老	け
上	よ
工	と
工	さ
中	さ
中	や
上	く
老	ご
乙	と
老	く
合	く

老
上
中
上
老
上
工
工
中
中
上
老
乙
老
合

一、春の小川は さらさら流る。
 岸のすみれや れんげの花に、
 匂（にお）いめでたく 色うつくし
 咲けよ咲けよと ささやく如く。

二、春の小川は さらさら流る。
 蝦（えび）やめだかや 小鮒（こぶ
 な）の群に、
 今日も一日 ひなたに出（い）でて
 遊べ遊べと ささやく如く。

三、春の小川は さらさら流る。
 歌の上手よ いとしき子ども、
 声をそろえて 小川の歌を
 歌え歌えと ささやく如く。